

九州女子大学  
家政学部 栄養学科

令和2年度 一般推薦入学試験  
技能特待生入学試験  
小論文

# 九州女子大学 家政学部 栄養学科

## 令和2年度 一般推薦入学試験・技能特待生入学試験

### 小論文 試験問題 (1/3)

I 図1と図2は平成29年の国民健康・栄養調査の結果を示したものである。図1はエネルギー摂取量の平均値(20歳以上, 男女計・年齢階級別), 図2はたんぱく質, 脂質及び炭水化物の食品群別摂取構成(20歳以上, 男女計・年齢階級別)を表している。図1と図2を見て問1～4に答えなさい。ただし, エネルギー換算係数はたんぱく質4 kcal/g, 脂質9 kcal/g, 炭水化物4 kcal/gとする。数値は小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで求めなさい。

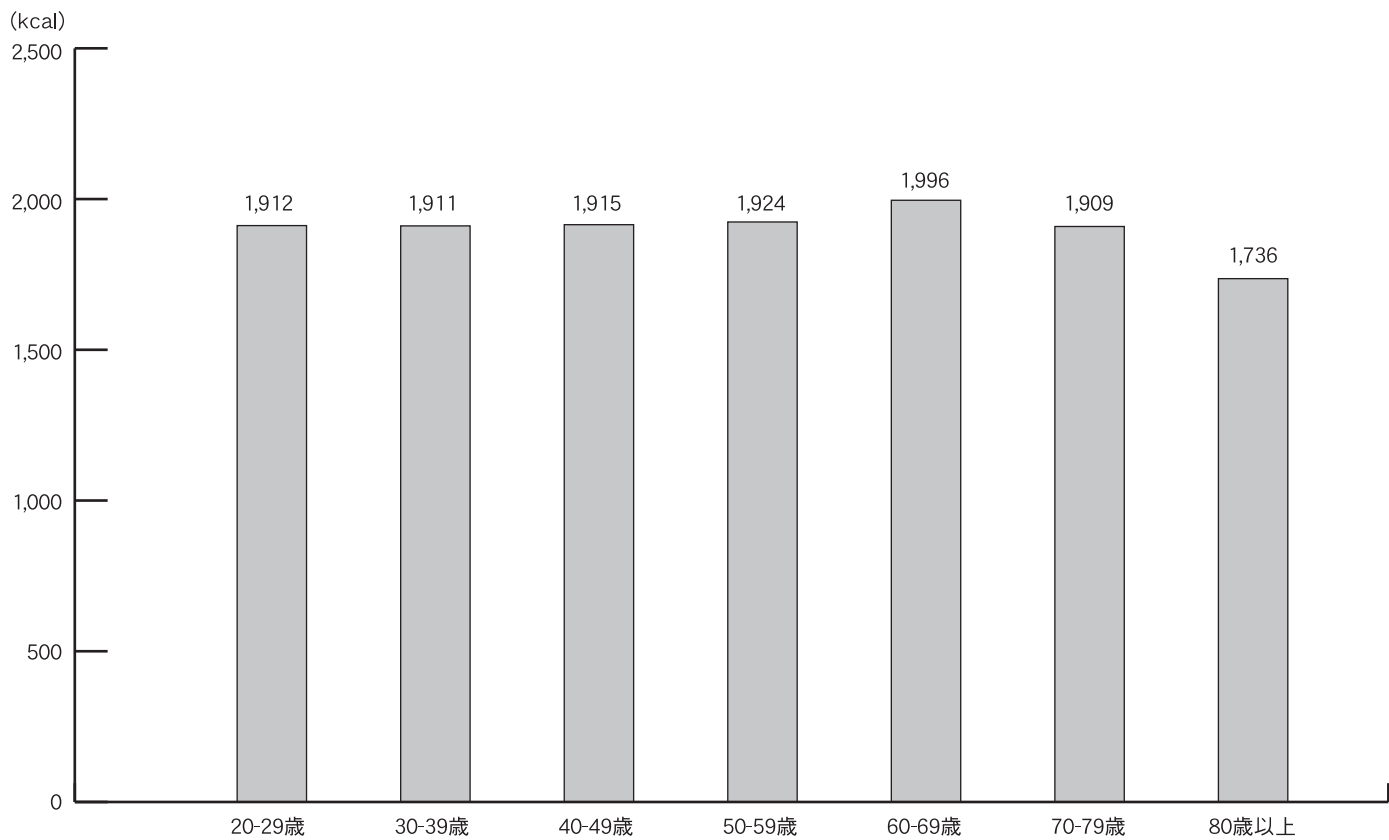


図1 年齢階級別エネルギー摂取量の平均値  
厚生労働省「平成29年国民健康・栄養調査報告」より作図

九州女子大学 家政学部 栄養学科

令和2年度 一般推薦入学試験・技能特待生入学試験

小論文 試験問題 (2/3)

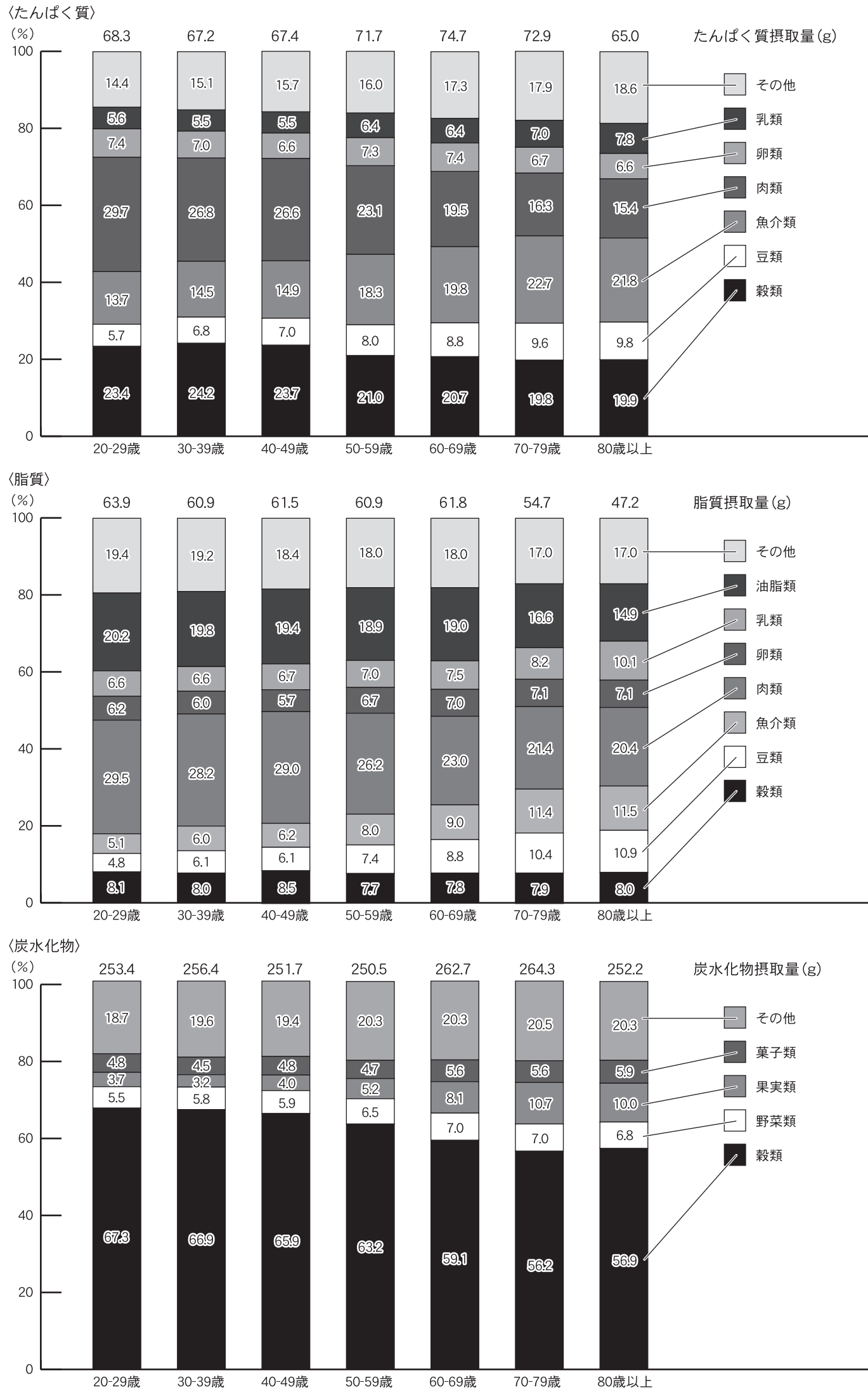


図2 たんぱく質、脂質及び炭水化物の食品群別摂取構成  
厚生労働省「平成29年国民健康・栄養調査報告」より作図

# 九州女子大学 家政学部 栄養学科

## 令和2年度 一般推薦入学試験・技能特待生入学試験

### 小論文 試験問題 (3/3)

問1 20-29歳と70-79歳のエネルギー摂取量に関する記述である。下記の空欄  ~  に当てはまるもっとも適切な数値を記入しなさい。

エネルギー摂取量は20-29歳 1,912kcal, 70-79歳 1,909kcalと大きな差はみられない。しかし、脂質からのエネルギー摂取量は20-29歳  kcal, 70-79歳  kcalであり、その差は  kcalである。一方、70-79歳は20-29歳と比較して、たんぱく質摂取量からのエネルギー摂取量が  kcal多い結果となっている。

問2 20-29歳と70-79歳の食品群別摂取構成に関する記述である。下記の空欄  ~  に当てはまるもっとも適切な語句または数値を記入しなさい。

20-29歳のたんぱく質摂取量は68.3gであり、食品群(穀類, 豆類, 魚介類, 肉類, 卵類, 乳類, その他)のうち,  からの摂取割合がもっとも多い。 からのたんぱく質摂取量は、20-29歳は  g, 70-79歳は  gでその差は  gである。一方、70-79歳は食品群のうち  からの摂取割合がもっとも多く、20-29歳と比較して  倍の摂取量である。

問3 20-29歳と70-79歳の脂質の食品群別摂取構成に関する記述である。下記の空欄  ~  に当てはまるもっとも適切な語句または数値を記入しなさい。

20-29歳と70-79歳の脂質摂取量の差は  gである。20-29歳は食品群のうち,  からの摂取割合がもっとも多く、そのエネルギーは  kcalで、総エネルギー量の  %を占める。一方、70-79歳は  や  からの摂取割合が20-29歳より多いことが特徴としてあげられ、それらが総エネルギー量に占める割合は  %である。

問4 20-29歳と70-79歳の炭水化物の食品群別摂取構成について、その特徴を200字以内で説明しなさい。

九州女子大学 家政学部 栄養学科  
 令和2年度 一般推薦入学試験・技能特待生入学試験  
 小論文 解答用紙

受 験 番 号	氏 名

I

問1

1	2	3	4
---	---	---	---

問2

1	2	3
4	5	6

問3

1	2	3	4
5	6	7	

問4

横書き

	5		10		15		20		25		
											100
											200

得 点

# メモ用紙

(※このメモ用紙はお持ち帰りください)

# メモ用紙

(※このメモ用紙はお持ち帰りください)

横書き

				5					10					15				20				25

100  
200

横書き

				5					10					15				20				25

100  
200

横書き

				5					10					15				20				25

100  
200